



2021 年度 関西学生バスケットボール リーグ戦  
リーグ戦の順位決定方法について

**I. 1 部リーグにおける順位決定方法**

1. 勝ち点制とする。並列の2ブロック (A・B) に分け、1次リーグは、各ブロックで1巡 (6 試合) を1 回行い、勝ち点の大なるチームを上位とする。

2次リーグは、1次リーグで決定した順位1位～4位は、1位2位ブロック・3位4位ブロックに分け、Aブロック1位2位・Bブロック1位2位のなかで1位～4位を決定する。Aブロック3位4位・Bブロック3位4位のなかで5位～8位を決定する。(2 試合)

各ブロックの5位～7位は順位決定戦として、同順位のみ試合を行い9位～14位を決定する。(1 試合)

※1次リーグ (6 試合) の勝ち点は2次リーグに持ち越しする。(各ブロック1～4位のチーム)  
また、2次リーグは1次リーグで対戦した相手とは行わない。

※順位決定戦については1次リーグの勝ち点は持ち越さない。(各ブロック5～7位のチーム)

勝=1点、負=0点、棄権・没収ゲーム=0点 (計7～8 試合/1 チーム)

棄権・没収ゲームの得点=1-0 両チーム棄権の場合の試合得点=0-0

2. 上記1. において決定しない場合は、以下の(1)項→(4)項の方法で順位を決定する。なお、その各項において該当チームすべての順位が確定できなくとも、暫定順位が確定できるのであれば、該当チームを再度編成し、もう一度(1)項→(4)項の方法を繰り返し、最終順位が決定するまで行う。

- (1) 2チーム以上が同勝ち点の場合、該当チーム間の勝者を上位とする。
- (2) 上記(1)においても決定しない場合は、該当チーム間の試合における得失点差の大なるチームを上位として決定する。
- (3) 上記(2)においても決定しない場合は、該当チーム間の試合におけるゴールアベレージの大なるチームを上位として決定する。
- (4) 上記(3)においても決定しない場合は、該当チームのリーグ戦全試合におけるゴールアベレージの大なるチームを上位として決定する。

3. 上記すべての方法でも決定しない場合は、当連盟競技部が指定する方法により抽選を行い、その順位を決定する。



[想定例] 3 チームで勝ち点が並び、該当チーム間で以下の内訳となった場合。

■ チーム A=1 勝 1 敗、チーム B=1 勝 1 敗、チーム C=1 勝 1 敗

(1) 2 チーム以上が同勝ち点の場合、該当チーム間の勝者を上位とする。

暫定順位を出せないため次項へ移行する。

(2) 上記 (1) においても決定しない場合は、該当チーム間の試合における得失点差の大なるチームを上位として決定する。

(1) と変わらず。次項の決定方法へ移行する。

(3) 上記 (2) においても決定しない場合は、該当チーム間の試合におけるゴールアベレージの大なるチームを上位として決定する。

得失点差によりチーム A、B が同順位、チーム C は他 2 チームより得失点差が低かった。

よって、チーム C の暫定順位を確定する。

※ チーム C の暫定順位はチーム A、B の 1 つ下の順位になる。

結果：チーム A とチーム B 間で (1) より再度順位を決定していく。

※ 項目 2 ・ 項目 3 については全試合 (7~8 試合) が消化された場合にのみ採用する。

※ 途中中止された際に順位が同率の場合は以下の方法をとる。

(1) 該当チーム間の得失点差の大なるチームを上位とする。

(2) 上記 (1) で決定しない場合は、該当チーム間のゴールアベレージの大なるチームを上位とする。

(3) 上記 (2) で決定しない場合は、該当チーム間で抽選を行い、順位を決定する。